

国際シンポジウム

世界の気象キャスター が伝える気候変動問題

2007年9月8日|土|15:00—18:30 東京芸術劇場 中会議室

主催:日本気象予報士会・WWFジャパン 協賛:ソニー株式会社

地球温暖化 CO₂ 異常気象
Severe Weather オゾンホール
砂漠化 海面上昇 気象災害
局地的豪雨

昨今、気候変動に関して様々な研究・報告が行われ、報道され話題になっております。この現実に対して、気象予報士としてどのように対処すれば良いのか、イギリス、カナダの気象キャスター、及び北極からの研究者が、地球の現状を報告、大いに日本の気象予報士と語ります。

Photo by (c)Tomo.Yun <http://www.yunphoto.net>

[開会挨拶]

酒井 重典 (日本気象予報士会会長)

[第1部 シンポジウム]

| 講演 1

ウェイン・エリオット 氏

(英国気象局チーフ・プレスオフィサー元 BBC 気象キャスター)

| 講演 2

クレア・マーティン 氏

(カナダ C B C 放送・気象局ヘッドチーフ気象キャスター)

| 講演 3

小西 雅子 氏

(WWF ジャパン気候変動オフィサー、日本気象予報士会副会長)

[第2部 パネルディスカッション]

| コーディネーター

木原 実 (日本テレビ気象キャスター)

| パネラー

猪上 淳 氏 (海洋研究開発機構研究員)

ウェイン・エリオット 氏

クレア・マーティン 氏

小西 雅子 氏

[閉会挨拶]

山岸 尚之 氏 (WWF ジャパン気候変動グループ長)

[総合司会]

岩田 修 (日本気象予報士会幹事長)

Wayne Elliott (ウェイ・エリオット)

(英国気象局チーフ・プレスオフィサー元BBC気象キャスター)

1964年生まれ。22年間英国気象局に勤務し、現在はエクスターにある英国気象局・政府気象ビジネス・シニアマネージャー&チーフ・プレスオフィサーを務める。1997年～1999年はBBC気象キャスターとして活躍。気象学者としての教育を受けた後、1985年から気象予報担当官として、英国各地および海外の英国気象局で、車や民間対象に気象や気候の情報を提供。1997年～1999年にBBCテレビの気象コーナーを担当したあと、英国気象局大学のシニア講師も務める。2003年、英国気象局のチーフ・プレスオフィサーに就任し、気象局の戦略的メディア対応に従事する。気候変動問題がイギリス及び世界中のメディアでトップニュースに踊り出た時代に、国内および国外のメディアと共に気候変動に関する最新情報を伝え続けている。



登壇者紹介

Claire Martin (クレア・マーティン)

(カナダCBC放送・気象局ヘッドチーフ気象キャスター)

イギリス・ロンドン生まれ。20年以上、イギリス、カナダで気象予報に携わるベテラン気象予報士であり、現在はカナダCBCテレビのチーフ気象キャスターとしてカナダ中に人気を誇る。1985年からイギリス気象局で気象予報に従事し、1990年にカナダへ移住したあとは、カナダ環境省でアルバータ州の気象予報をメディアに供給する気象センターのヘッドとして活躍。1996年からアルバータ州エドモントンのグローバルテレビ局の気象キャスターに転進、人気を博す。その間に、国際気象フェスティバルでの「ベスト気象キャスター賞」(2000年)、カナダ気象学会「報道気象賞」(2004年)など数々の世界的な賞を受賞。2005年から現職。カナダだけの活躍にとどまらず、アメリカ気象学会の認定報道気象予報士であり、ヨーロッパ気象報道協会の副会長、またWMO世界気象機関の依頼で、アフリカなどで気象報道指導に当たるなど世界中をめぐっている。



小西 雅子

(WWFジャパン気候変動オフィサー、日本気象予報士会副会長)

神戸生まれ、長年気象報道に携わる気象予報士。現在は、WWFジャパンの気候変動オフィサーとして、京都議定書会議参加などの国際交渉や、国内排出量取引制度などの政策提言に従事している。全国の気象予報士2,500人が所属する日本気象予報士会副会長もつとめる。ヨーロッパと日本半分で育ち、中部日本放送アナウンサーを経て、CNN、NHKなどでキャスター活動後、1997年に気象予報士を取得、民間気象会社の天気専門チャンネルで、天気予報及び世界の異常気象に関する環境番組をプロデュース。国際気象フェスティバルで「ベスト気象キャスター賞」(2003年)を受賞。異常気象の増加から、気候変動へ危機感を持ち、2004年ハーバード大学院入学、環境公共政策学修士をとって、2005年9月から現職。



木原 実

1960年、7月17日、東京池上に生まれる。2才で神奈川県藤沢市に転居。神奈川県立厚木高等学校から、日本大学芸術学部演劇学科に進む。卒業後、声優、神谷明氏の事務所に所属。レポーター、声優のかたわら、小劇場活動を続行。1986年より、日本テレビの天気コーナーを担当。翌1987年、『花組芝居』旗揚げ公演『サ・隅田川』に参加。後年、神谷明氏の事務所を辞して、劇団『花組芝居』の座員となる。現在、(有)木原事務所 代表
1995年 気象予報士取得
出演番組
月曜日～金曜日 日本テレビ夕方4時53分から放送中「NEWSリアルタイム」天気コーナー
月曜日～金曜日 日本テレビ朝5時20分から放送中「ズームイン!! SUPER」天気コーナー 火曜日と木曜日を担当。
2004年 防災士取得
2005年～2006年 日本防災士会 常任幹事に就任。広報部門の主幹として活動。防災啓発ビデオ「防災クイズ～知ってよかった」制作に携わる。



猪上 淳

1997年 3月：弘前大学理学部地球科学科卒業
1999年 3月：北海道大学大学院地球環境科学研究科修士課程修了
2001年 9月：北海道大学大学院地球環境科学研究科博士課程修了
2001年10月 - 2003年3月：北海道大学低温科学研究所(学振PD)
2002年 1月 - 2002年1-12月：米国コロラド大学滞在(Visiting Scientist)
2003年 4月 - 6月：オホーツク・ガリンコタワー(株)(研究員)
2003年 7月 - 2004年10月：米国ジョージア工科大学(Research Scientist)
2004年11月 - 現在：海洋研究開発機構地球環境観測研究センター(研究員)
研究内容：大気-海氷-海洋相互作用に関する観測研究(北極海やオホーツク海など)
所属学会：日本気象学会、日本海洋学会、American Geophysical Union
受賞：2006年度日本気象学会山本・正野論文賞
出身地：北海道函館市



酒井 重典

(日本気象予報士会 会長)

1943年長崎県生まれ。気象大学校卒業後、気象庁に入庁。在職中は長期予報課予報官、鳥取・盛岡・新潟気象台長を経て、現在は東京電力株式会社システム運用部気象担当部長。専門は長期予報。



山岸 尚之

(WWFジャパン気候変動グループ長)

1997年に立命館大学国際関係学部入学。同年にCOP3が開催されたことがきっかけで気候変動問題をめぐる国際政治に関心を持つようになる。2001年3月に同大学を卒業。9月よりアメリカ、マサチューセッツ州、ボストン大学大学院にて、国際関係論・環境政策の修士プログラムに入学。2003年5月に同修士号を取得。卒業後、WWFジャパンの気候変動担当オフィサーとして、政策提言・キャンペーン活動に携わるほか、国連会議での情報収集・ロビー活動などを担当。2007年より気候変動グループ長。



岩田 修

(日本気象予報士会 幹事長)

1960年大分県生まれ。早稲田大学理工学部卒業。情報セキュリティコンサルタント前社団法人日本気象学会評議員株式会社アスキー、マイクロソフト株式会社とIT業界に身を置きながら、在職中に気象予報士資格を取得。2003年度から日本気象予報士会幹事を務め、当期、幹事長に就任。

